



Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol. 3

発行者 沼津国際交流協会

(企画広報部会)

所在地 沼津市御幸町16番1号

(事務局) 沼津市役所国際文化室内

☎0559-34-2529

おめでとう！優勝



英語の部
天野明子さん

英語&日本語弁論大会



日本語の部
グレニス・渡辺さん(ドミニカ)

国際理解教育部会は、11月8日(日)に「英語&日本語弁論大会」を大手町会館で開催しました。

オーストラリア・中国・ドミニカ・イラン・日本・マレーシア・アメリカの7か国からの出場者が満員の観客の前で熱弁をふるいました。

素晴らしい内容ばかりで審査にも時間がかかりましたが、上記の方々に優勝が決定しました。



出場者と審査員

☆英語の部

第2位

高田順子さん

第3位

友竹 昇さん

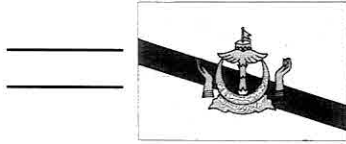
☆日本語の部

第2位

デボラ・ホーさん
(オーストラリア)

第3位

エニー・杉村さん
(マレーシア)



熱い思い出を胸に刻み、

ふれあい部会は、10月14日から23日までの10日間、環境問題をテーマとして沼津市を訪れたブルネイ青年との交流事業を実施しました。

10月18日に行われた「NICE街92」では、一般市民や在住外国人も参加して文化センター全体に国際交流の大きな花が開きました。

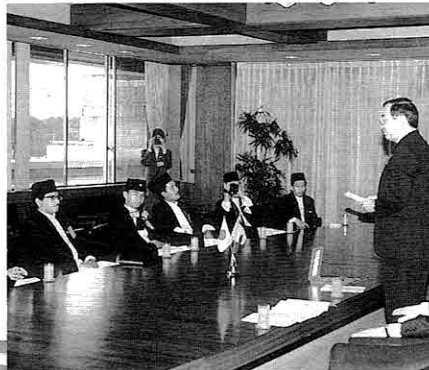
私たちは、彼らの温かい心と自らの手で培った友情の絆を決して忘れることはないでしょう。



▲出会いの宴(歓迎会)で大平囃子保存会の少年たちと交流するブルネイ青年。(10/14)

沼津国際交流協会は、「以前からのふれあい」と「新しいふれあい」のスクランブル交差点です。

いつも、世界のいろいろな人々が少しの違和感もなく自由に行き来しています。

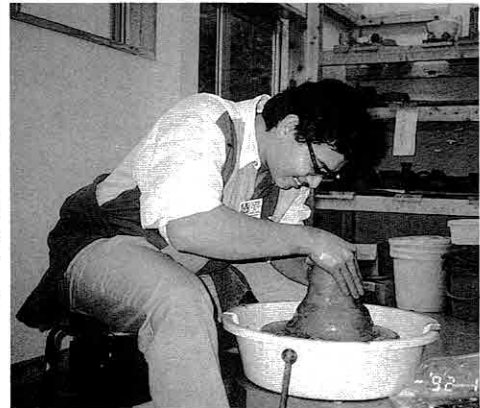


◀ 桜田光雄沼津市長を表敬訪問。ひょうきんなブルネイ青年たちも、この時ばかりは緊張しているようでした。(10/15)

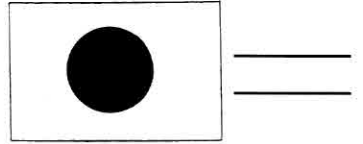


▲日本・ブルネイ友好協会の野村晃庸事務局長あきのぶ(黒板手前左側)を招き、ブルネイについての事前研修会を開催。(9/17)

▼少年自然の家で実施された工芸教室。陶芸にも挑戦しましたが、形が思うようになりません。(10/15)



再会を約束して……



NEGARA BRUNEI DARUSSALAM



◀ 美しい衣装をまとい、NICE街92のメインパレスで踊るミヤミヤウイさん。
(10/18)



▲ NICE街92には在住外国人も多数参加しました。初めての生け花に、真剣な眼差しです。
(10/18)

▶ 環境問題をテーマとするブルネイ青年は、沼津のゴミ分別収集を体験。午後の環境問題懇話会でも活発な意見が出されました。(10/16)



ブルネイでも有名なヌマツベーカリーのパン。その本社工場を訪れ、パン作りの実習を受けました。(10/19)



▲わかれのタベ(送別会)でお国の舞踊を披露するブルネイ青年たち。(10/22)
MATA AIMASHO!

ブルネイ青年ホストファミリーを体験して

鈴木博子(東椎路)

単語しかできない私達の家へブルネイ青年が一人。農業化学研究員のエリワンさん(27才)は、ブルネイでは松茸パウダーの研究をし、家庭では一児の父親。とても頼もしく、優しい彼でした。

我が家ではホームステイを引受るに当たってすぐにOKが出たわけではなく、息子は「えー? たったの2泊3日じゃ英語の勉強にならないよ。それに僕、試験だよ」。お祖父さんは「何だか嫌だな、俺は」。娘は「いいんじゃない。でも家の中を片づけなくっちゃ。私は忙しいから手伝えないけど、ま頑張ってるね」と。トホホホ。でも一番賛成してくれそうもなかった主人のOKに私はビックリ!

消防西分署のレスキュー体験は、一生のうちでもできないと思い、チャレンジさせました。見ている方が手に汗を握る光景でしたが、彼は日本語で「大丈夫。私はタフマン」と皆を笑わせていました。

また、彼の仕事が農業関係なので、杉山バラ園さんや渡辺園芸さんを見学させていただき、我が家の畑へも足を運びました。

明朝4時半起きで沼津魚市場へ、そして富士山へも行ってきました。



エリワンさん
レスキュー隊に挑戦!

終わってみるととても淋しく、別れも辛いものでした。私自身もう少し英語ができればと悔やまれてなりません、彼の「博子さん、ハートとハートだよ」という言葉によって、家族そろって素晴らしい経験ができました。

本当に単語で気持ちは通じたのです。

林田かほる(西島町)

昭和天皇の大葬に参列された各国代表の内、一際目立つ服装で印象深かったのがブルネイ国王でした。税金がなく、とても裕福な国という説明が脳裏に焼きついてから4年、ホームステイ受入家庭募集に一も二もなく応募しました。



ポーリンさん(左)
とかほるさん

さて初日、本や写真を見せながら身振り手振り筆談を交えて一生懸命ブルネイについて語るポーリン。この団らんには「こ

たつ」がとても良かったと思います。

翌日は地図を片手に近所のお寺や千本浜などを散策。もっと英語で説明できるようにしておけばよかったと深く反省しつつ町へ出てサンドイッチとコーヒーで一服。彼女は間違えてコーヒーに塩をいっぱい入れてしまい新しいものと交換。

彼女は甘党でした。ブルネイ人は辛党と聞いていた私は、食卓にいつもタバスコ・一味唐辛子・朝鮮漬などを置いていたので、彼女は主人に「かほるはコリアン?」と聞いたそうです。辛い食事にまいていたかもしれません。

でも、ポーリンはいつも明るく、本当によく家事を手伝ってくれました。

初めてのホストファミリーで戸惑ったこともありましたが、主人の友人達がホームパーティーを盛り上げてくれ、お互いにジョークを飛ばし、笑い転げて気がつくとう午前零時を回っていました。

疲れましたが、とても楽しく有意義な3日間でした。ポーリンといつか再会できることを祈っています。

カラマズー市



訪問記

副会長 増田 八彦

岸田収入役を団長として、市民10名、市立高校生10名そして市立高校教諭2名の計22名は、7月21日～8月2日までアメリカ合衆国を訪問し、7月22日～26日の5日間カラマズー市に滞在しました。

パトカーの先導によって市庁舎へ到着すると、ベバリー・ムーア市長をはじめとする市関係者や姉妹都市協会員などの大歓迎を受け、とても感激しました。

NICEの代表として参加した私には彼らと今後の交流について協議する目的があり、そのための会議や視察では双方の真剣な姿勢が理解できたと思います。



姉妹都市協会からの記念品を披露する増田氏

カラマズー姉妹都市協会は、会員の高齢化で活動の停滞が懸念されていましたが、これまで

通りの交流を継続し相互の更なる信頼関係を築きたいという提案で、私もホッと胸を撫でおろしました。

来年は提携30周年を迎えるということで、カラマズー・チルドレンコーラスの沼津公演についても関係者と話し合い、彼らの計画や希望を聴いてきました。

子どもたち約60名を含め総勢100名が来年7月に来沼するとのことでした。

姉妹都市交流の一つの節目にふさわしいビッグイベントとなりますよう、カラマズー部会だけでなく、NICE全体の事業として、他の会員の皆様にも絶大なる御協力をお願い申し上げます。



収入役と湖畔の鳥たち

さて、カラマズー市は、その都市景観の素晴らしさは勿論、多くの自然が生きています。

街にあふれる芝生の緑は私たちの目に眩しく光り、そこに住む人々の心も豊かで和やかです。

家の庭に出没するリスもウサギもタヌキも彼らは家族の一員として優しく見守り、決して脅かしたりしません。湖のほとりには、白鳥やカナディアンギースが数多く生息し、私たちが近づくと餌を求めて寄ってきます。

地球は人間だけのものではないという彼らの言葉に、私は日本を振り返って大変恥ずかしく思いました。

皆さん、一度カラマズー市を訪れてみてください。忘れていた人々の優しさや自然の美しさに触れて、人間の幸福とは何か、きっと思い出すことでしょう。

FROM KALAMAZOO

フェレーラ先生来沼

本年9月から来年3月まで、カラマズー市英語教師のクリスティン・フェレーラ先生が市内中学校を回って生きた英語を教えています。



先の英語&日本語弁論大会でも、英語部の審査員を務めてくださいました。

彼女は明るく美しく愉快的な先生です。

沼津へ来てから太ったそうで、「ダイエットしたいけど甘いものには弱いわ」と笑顔で話してくれました。

姉妹都市提携

30周年記念事業
推進委員募集!

平成5年7月1日、沼津市とカラマズー市は姉妹都市提携30周年を迎えます。

これを記念し、カラマズー市で長年の伝統を誇るチルドレンコーラスが来沼することになり、カラマズー部会ではその準備を進めています。

彼らの公演日程案は次のとおりです。

- 7/3(土) 18:30~20:00
市民文化センター大ホール
- 7/4(日) 14:00~16:00
市民文化センター大ホール

この他、カラマズー・シンフォニーオーケストラの五重奏グループも、同時に来沼して公演したいという希望を持っているそうです。

詳細は今後カラマズー部会が煮詰めていきますが、約100名の方々をお世話するため、NICE会員全体から推進委員を大募集し、30周年記念事業の企画・運営・実施に当たっていただきたいと考えています。

推進委員として御活躍いただける方はお早めにNICE事務局へ御連絡ください。

お待ちしております。

会員の輪によって、このビッグイベントを是非とも成功させましょう!

☆チルドレンコーラス代表、スコットブートさんが来沼しました。

去る10月28日・29日の2日間、来年のチルドレンコーラス沼津公演の打合せと会場の下見のため、カラマズー市からスコット・ブート氏が来沼しました。

市民文化センターや宿泊施設候補地である厚生年金休暇センターには大変満足されたようであり、沼津公演への意欲と大きな期待が感じられました。

ホストファミリー大募集!

カラマズーチルドレンコーラスの沼津滞在日程案では、7月2日(金)・3日(土)の2日間を「沼津市内及び近郊でのホームステイ体験」としてしています。

この場合、少なくとも40世帯以上のホストファミリーが必要になります。

来年の話で大変恐縮ですが、この2日間、カラマズー市の11才~17才のコーラス員2~3名(場合によっては保護者同伴)をお預かりしていただける方はNICE事務局まで御連絡ください。

<p>そば処 安田屋 本町5 ☎62・1127</p>	<p>御菓子処 中村屋 富士市吉原3丁目3-14 (☎器々) ☎52・0533</p>	<p>クリスマスを自作の ケーキで祝いませんか? アオキ・クッキング ☎63・7196</p>	<p>最高のプライダル ホテル 沼津キャッスル ☎23・1255</p>	<p>すてきな絵と おいしいコーヒー GALLERY 絵の里 足高331-7 ☎25-4567 マルサン書店 ●宝塚店(0559)63-0350(代) ●本店(0559)62-0650(代) ●外商部(0559)22-8822(代)</p>
-------------------------------------	---	---	--	--

カラマズーから☆☆ **元気に頑張っています** ☆☆岳陽から

☆—————留学生からの便りが届きました—————☆



佐藤 舞位子
カラマズーセントラル高校留学
(日大三島高)

ホストファミリーはとても良い人達で温かみのある家庭です。とにかく明るくて居心地がよいです。私が好きなプールやピアノ、キーボードまであるんですよ。

行動的な人達で、休みには必ず何か計画してくれます。

学校の手続きは姉妹都市協会のホールさんがやってくれたんだけど、教科は簡単なものを取りなさいって言うから、本当に楽なものばかり選びました。私は卒業するわけじゃないからいいみたい。

コンピューター、美術、体育、オーケストラ、バイリンガル(留学生のためのクラス)、ドライバーズエドゥケーションのクラスを取りました。

楽だと思っていたけど先生の話してることはチンプンカンプンでけっこう苦勞します。

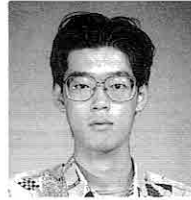
留学生は案外少なくて他の国から移住してきた人達が思ったより多いです。

ホストシスターのジェイミーは友達が多いので私もその人達とランチを食べたりしてます。

あまり話せないけど、一年間楽しく過ごせそうです。沼津と違って驚きの連続ですが、頑張ります。

また、お便りします。

~~~~~  
佐藤舞位子さんは、5月にNICEが主催するカラマズー公立高校留学生選考会で15名の中から選ばれた方です。



杉山 圭  
岳陽市高等師範専科学校留学(日本大学国際関係学部)

皆さん、お久しぶりです。

僕は岳陽に来て既に2か月が過ぎようとしています。

最初にここへ来た時は、トイレとか電気とか洗濯機が故障していて、生活の面で苦勞したことが幾つかありましたが、今は全部修理されて快適な生活を送っています。

学校では中国人の学生達と一緒に中国語の授業を受けています。また、それとは別に家で個人的に中国語と中国絵画の授業も受けています。

先生も学生達も僕にとっても親切にしてくれるので、宿題が多いこと以外、問題は何もありません。友達もたくさんいます。

また、学校では日本語を勉強する人がとても多く、僕のところに日本語を教えてほしいと頼みに来る学生も何人かいます。僕も出来る限り彼らに協力してあげようと頑張っています。

今、中国では、日中友好20周年や天皇陛下訪中や共産党第14回大会などで、日本と中国の関係がこれからますます深くなるうとしています。

それは、岳陽という小さな町にいても十分に感じられます。

本当に、こういう時期に、そして岳陽というとても良い所に留学させ



てくださった沼津国際交流協会の皆さんと両親にはすごく感謝しています。

皆さんの期待にそえるよう一生懸命勉強を続けていこうと思います。

それではまた、お便りします。



杉山圭さんは、大学を休学し、私費で留学されています。

お二人にはくれぐれも身体に注意して有意義な留学生活を送られるようお祈りしています。

## シンガポール ジャパンフェア参加

去る8月19日～25日、NICEの有志は、シンガポールで開催されたジャパンフェアに市内7文化団体の御協力を得て参加しました。

日本文化の披露や体験交流は、相互理解推進に大きな成果をあげることができました。

御協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。



## NICE役員人事報告

去る9月1日、五味芳道ふれあい部会長がお仕事の関係で県外へ転出され、部会長を辞任されましたことに伴い、ふれあい部会は9月10日、近藤和子前副部会長を新部会長に、また副部会長に杉山正人氏を選出いたしました。

杉山副部会長は協会規約第7条により自動的に協会理事に就任されました。

## 国際交流なんでも情報室

☆沼津で中国のお正月を  
楽しみませんか？

岳陽部会では、在住中国人の人々とともに中国の正月「春節」を祝う会を開催します。御家族・御友人とお誘い合わせて、是非お越しくください。

□日時 平成5年1月23日(土)  
17時30分～20時

□場所 大手町会館

※お問い合わせはNICE事務局へどうぞ。

☆在住外国人の方々と  
スポーツしましょう!!

ふれあい部会では、スポーツを通じた在住外国人の方々との交流会を企画しました。日頃の運動不足の解消にもなります。皆でさわやかな汗を流しましょう。

□日時 平成5年2月21日(日)  
12時～15時

□場所 沼津勤労者体育センター

□種目 バレーボール・ドッチボール・ビーチボールパレー  
バスケットボール・バドミントン・卓球・綱引き

□定員 外国人50名 日本人50名

□申込 NICE事務局(参加無料)

☆引き出しの奥に外国コインが  
眠っていませんか？

日本ユニセフ協会では、皆さんから不要な外国コインを提供していただき、発展途上国の子ども達の命と健康を守る援助活動をしています。

会員の皆様やお知り合いの方々の御協力をお願いいたします。

□募金窓口 NICE事務局 ☎34-2529